

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもがITの恩恵を」

「見るテレビ」から「使うテレビ」へ

高度情報化推進室 Vol.26

～「地デジに山あり…」「那珂川町にケーブルテレビあり」～

地上デジタル放送の話題

最近、私たちの周りでは「今のアナログ放送は平成23年7月には見られなくなるらしい」「薄型テレビは、ずいぶん高価だったけど、最近はかなり安くなったみたいね」「隣の家では薄型テレビを買ったし、我が家でも冬のボーナスでそろそろ買おうかな」などデジタル放送や薄型テレビの話が話題になることが多いかと思えます。

デジタル放送の最大の魅力は、高画質、高画面です。一度、デジタル放送の画面をご覧になると、「なるほど、これがデジタル放送か」と納得いただけると思います。その他、電子番組表機能では、今まで新聞で見ていた番組表がテレビの画面内で確認でき、録画予約も簡単で、使ってみると大変便利です。

また、ニュース、天気予報、災害情報などを適時に提供してくれるデータ放送も非常に便利な機能だにご理解いただけるはずです。そのようなデジタル放送のメリットはわかっているけど、自分の家のアナログテレビが、問題なく視聴できる間は、なかなか新しいデジタルテレビを購入する気になれないのが正直なところかもしれません。実際に、「今、視聴しているアナログテレビが故障して使えなくなったら、デジタルテレビに買い替えざるを得ないかなあ」「デジタルテレビがもっと安くなったら、買おうか」と思っている方が非常に多いようです。

平成23年7月24日からは、今のアナログテレビが視聴できなくなるので、今のうちから、アナログテレビからデジタルテレビへの移行を計画してみたいかがでしょうか。

地上デジタル放送の 特徴

1 デジタルハイビジョン

HD (High Definition) ハイ デフィニション とも呼ばれ、画質の精細さを示す走査線の数、従来のテレビの2倍以上あります。このため、色彩も美しく、細かいところまでくっきりと見えるので、臨場感あふれる鮮明な映像が楽しめます。また、画面の横と縦の比率が、現行の地上アナログ放送の4:3画面に比べ、人間の視野に合う16:9になっているので、迫力ある画面で迫ってきます。

地上デジタル放送の 特徴

3 データ放送

地域に密着したニュースや気象情報・災害情報など、生活に役立つ便利な情報を、リモコンのデータ連動ボタンを押すだけで「文字情報」や「静止画」で、見たいときにいつでも見ることができ放送です。また、番組内容と連動しているデー

地上デジタル放送の 特徴

2 5.1ch サラウンド

デジタル放送の音声は、CD並みの高音質です。特に5.1chサラウンド放送では、専用アンプと6個のスピーカーで臨場感のある音声が楽しめます。なお、対応番組については、EPG(電子番組表)や新聞のテレビ欄などでご確認ください。新聞のテレビ番組紙面の片隅にある番組欄マーク一覧やマーク説明などをご覧ください。

タ放送が行われている場合もあります。例えばドラマなら、番組を見ながら、あらすじや登場人物の確認をしたり、スポーツなら試合経過や選手紹介などを見ることができます。

地上デジタル放送の 特徴

4 EPG (電子番組表)

EPGとは、「Electronic Program Guide」という電子番組表のことです。リモコンのEPG(電子番組表)ボタンを押すとテレビ画面にその日から1週間分の番組表が表示されます。放送時間や出演者など、最新の番組内容の表示や検索、番組予約を行うことができます。

地上デジタル放送の 特徴

6 双方向

テレビに電話回線やインターネット回線をつなぐことにより、テレビ局と双方向に情報のやりとりができるようになる機能です。自宅からTV番組に参加することもできます。リモコンの操作でクイズ番組などの視聴者参加型番組への参加やテレビショッピングなどを気軽に楽しむことができます。今までの見るテレビから使うテレビへと進歩し、これからは、テレビの新しい楽しみ方が更に広がります。

地上デジタル放送の 特徴

5 字幕放送

字幕放送とは、セリフやコメントを文字テロップで表示する放送です。地上アナログ放送の場合は、特別なアダプタが必要でしたが、デジタル放送では受信機の標準機能として、字幕放送を見ることができます。高齢者や障害者に優しい福祉サービスです。字幕放送番組については、EPG(電子番組表)や新聞のテレビ欄でご確認いただけます。

地上デジタル放送の 特徴

7 マルチ編成

地上デジタル放送では、ハイビジョン放送1チャンネル分で、現行のアナログ放送と同じ標準画質の2~3番組を同時に放送することができます。これにより、スポーツ中継の延長時などに、メインチャンネルで時間通りにドラマを放送しながら、サブチャンネルでスポーツ中継を引き続き視聴することも可能となります。

地上デジタル放送のデータ放送の実際

データ放送の実際のテレビ画面は、次のとおりです。画面の上部に、放映されている番組が映し出され、残りのスペースにデータ放送のいろいろな情報があります。それぞれの情報項目にカーソルをあわせて選択することにより、テレビ局が提供する情報

を視聴者が必要に応じて適時、選択できます。この情報については、テレビ局によって異なりますが、各テレビ局ともこのデータ放送の情報については、視聴者の要求にあわせて今後充実されていくものと思われます。

